

## —有機農法(GP農法)で栽培した野菜の成分分析の結果—

## 分析報告書

硝酸態窒素濃度

一般社団法人  
 埼玉県農民連  
 農民連食品分析センター  
 所長 八田純人

分析依頼者	住所	〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚402-18		電話	090-6933-1755
	氏名	高橋利男 埼玉県農民連		FAX	-
分析依頼試料	品名	下記参照			
	生産地	高橋利男 埼玉県農民連			
分析依頼年月日	2017年1月10日	試料受領日	2017年1月11日	分析依頼項目	硝酸態窒素濃度

## 1. 分析について

お送りいただきました試料について、硝酸態窒素濃度の簡易測定をおこないましたので報告いたします。

## 2. 分析条件・分析装置など

試料に、蒸留水を適量加え、希釈とホモジナイズをおこなった。これを試験液として RQ フレックス(簡易型反射式光度計 (MERCK 製))にて硝酸イオン濃度を測定した。測定部位は第五訂日本食品標準成分表に基づき調整し、試験に供した。

## 3. 分析結果

分析 No.	品名	生産地 生産方法	硝酸イオン 濃度 (ppm NO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	硝酸イオン 濃度 (g/100g NO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	第五訂日本食品標準成分表記 載の硝酸イオン濃度 (g/100g NO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )
117168-01	ほうれん草	高橋利男 埼玉県農民連	(78)	(0.08)	葉、夏採り、生 0.2 葉、冬採り、生 0.2
117168-02	小松菜	高橋利男 埼玉県農民連	142	0.1	0.5

\*痕跡は検出下限 100ppm 以下での検出があったことを示します。( ) は参考値となります。

※ 硝酸態窒素は発ガン性物質 以上

分析終了日 2017年1月19日

分析担当者 仲前 聡

八田純人